

入域観光客統計概況

－平成20年9月分－

9月の入域観光客数は、535,000人。前年同月比は+1.2%(+6,600人)で、同月としては過去最高の記録となった。

4月から9月までの入域観光客数の累計は、3,066,800人。前年度同期比は+4.6%(+133,700人)で、同期間の過去最高の記録となった。

1. 国内外別入域状況

国内	510,700人	前年同月比	+	3,500人	(+0.7%)
外国	24,300人	前年同月比	+	3,100人	(+14.6%)
合計	535,000人	前年同月比	+	6,600人	(+1.2%)

2. 主要航路別入域状況

東京	261,700人	前年同月比	+	2,600人	(+1.0%)	構成比	48.9%
関西方面	106,200人	前年同月比	+	2,300人	(+2.2%)	構成比	19.9%
福岡方面	56,500人	前年同月比	△	3,100人	(△5.2%)	構成比	10.6%
名古屋	39,700人	前年同月比	+	800人	(+2.1%)	構成比	7.4%

3. 概況と見通し

国内客については、台風の影響を受ける期間が長かったものの、航空会社の増便・機材大型化により提供座席数が前年同月に比べ増加したことなどにより、前年同月実績を上回った。

外国客については、香港からの集客が好調だったことなどにより、前年同月実績を上回った。

今後の見通しとしては、国内客については、10月は堅調に推移する見込みとなっているが、11月以降は景気の後退、円高による海外旅行との競合などの影響が懸念される。

外国客については、クルーズ船の寄港予定が前年より少ないことに加え、世界的な景気減速、円高などの影響が懸念されるが、香港からの集客が引き続き好調を維持すると見込まれること、韓国との航空便が増便されることなどにより、堅調に推移するものとみられる。

4. 今後のトピックス

事項	内容
ツール・ド・おきなわ2008	<p>日程: 2008年11月8日(土)～11月9日(日)</p> <p>昨年の参加者数: 約3,000人(うち県外約2,000人)</p> <p>内容: 沖縄のやんばる路を走り抜けるサイクルスポーツの祭典。1989年に第1回大会が開催され、2008年で20回目を迎える。</p> <p>大会では、沖縄本島330kmを1泊2日で走破する本島一周サイクリングをはじめ、国外招待チームやトップレーサーたちも参加する国際ロードレースUCI公認の男子チャンピオンレース200km、女子国際レース85km、2003年から新設された国際ジュニアレース、6種の市民レース、やんばるの離島体験コースなど、2日間に渡り多彩な種目が展開される。</p> <p>お問合せ先: NPO法人 ツール・ド・おきなわ協会 0980-54-3174</p>
第40回全国商工会議所女性会連合会 沖縄全国大会	<p>日程: 2008年11月27日(木)～11月28日(金)</p> <p>会場: 沖縄コンベンションセンター</p> <p>参加者数: 3,000名(うち県外2,600名)予定</p> <p>主催: 全国商工会議所女性会連合会・沖縄商工会議所女性会連合会</p>

担当: 観光企画課 三和(みわ)
TEL 098-866-2763
FAX 098-866-2767

各方面ごとの概況と見通し

1. 国内

東京

- 燃油サーチャージ高騰の影響で海外旅行から国内旅行へ一部シフトする流れがあったとみられることや、若年層の動きがよかったことなどにより、前年同月実績を上回った。
- 10月は修学旅行の下支えもあり、好調に推移する見通し。しかし、11月以降は、景気後退の影響による国内旅行需要の減少などが懸念される。

関西

- 9月は、航空会社の提供座席数の増加による需要喚起があり、特に学生などのグループの動きがよかったことから、前年同月実績を上回った。
- 10月から12月は修学旅行、一般団体とも例年並みの予約状況となっている。グループ、個人客は様子見の感があるが、間際予約に期待。

福岡

- 台風13号、15号の影響を心配した旅行や出張のキャンセルがあったこと、航空会社の機材縮小があったことなどにより、前年同月実績を下回った。
- 今秋はグループ・団体客の動きがよくない。個人客は10月の出足がよくないものの、11月は前年並に推移するとみられる。

名古屋

- 台風13号、15号の影響による団体旅行の取り消しなどがあったものの、昨年同月比で航空会社の提供座席数が増加していることもあり、前年同月実績を上回った。
- 10月は堅調に推移するとみられるが、11月は現時点では動きが鈍い。

2. 海外

台湾

- 物価上昇や景気悪化による台湾消費者の旅行マインドの低下や、台風の影響でクルーズ船寄港回数が予定より少なかったことなどにより、前年同月実績を下回った。
- 秋にかけては大型インセンティブも複数予定されているが、台湾の消費者が全体的に消費を控える傾向となっており、また、スタークルーズが11月1日で今年の運航を終了するため、送客増は期待できない。

韓国

- 昨年同月の旧盆は最大10連休であったが今年は3連休であったこと、原油高騰、円高、景気悪化による海外旅行手控えなどにより、前年実績を下回った。
- 当面景気悪化などによる韓国旅行市場の冷え込みは続くものとみられるが、10月27日からアジア航空が週3往復から週5往復に増便したことから、ゴルフ客などの増加が期待できる。

上海(中国本土)

- 9月は、規模は大きくないものの上海発のツアーが3団体あった。
- 10月は、クルーズ船ダイヤモンド・プリンセス号、コスタ・アレグラ号の寄港が予定されているほか、10月から11月にかけてチャーター便や上海発のインセンティブツアーなどの予定もあるため、好調に推移するものと見込まれる。

香港

- 香港エクスプレス航空の定期便に加え、マカオ発のチャーター便運航も上乗せ要因となり、香港発チャーター便のみの前年同月実績を大きく上回った。
- 10月以降も、香港発チャーター便のみであった昨年同期より大幅増が見込まれており、好調に推移するものと見込まれる。

平成20年度入域観光客統計月報 (平成20年9月)

第1表 入域観光客数

(単位:人、%)

期間	区分	入域観光客数(総数)				空路海路別内訳			
		国内	外国	空路計	海路計	国内	外国	国内	外国
月間	20年9月	535,000	24,300	518,800	508,400	10,400	16,200	2,300	13,900
	19年9月	528,400	21,200	512,300	504,300	8,000	16,100	2,900	13,200
	増減数	6,600	3,100	6,500	4,100	2,400	100	△600	700
	前年 同月比	101.2	114.6	101.3	100.8	130.0	100.6	79.3	105.3
平成20年4月～ 累計(年度)	今年度	3,066,800	156,800	2,952,300	2,892,100	60,200	114,500	17,900	96,600
	前年度	2,933,100	90,400	2,871,200	2,823,700	47,500	61,900	19,000	42,900
	増減数	133,700	66,400	81,100	68,400	12,700	52,600	△1,100	53,700
	前年度 同期比	104.6	173.5	102.8	102.4	126.7	185.0	94.2	225.2
平成20年1月～ 累計(暦年)	今年	4,549,000	194,900	4,411,400	4,328,300	83,100	137,600	25,800	111,800
	前年	4,392,200	114,300	4,318,200	4,251,400	66,800	74,000	26,500	47,500
	増減数	156,800	80,600	93,200	76,900	16,300	63,600	△700	64,300
	前年 同期比	103.6	170.5	102.2	101.8	124.4	185.9	97.4	235.4

第2表 航路別入域観光客数

区分 期間	総数																									
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)		
20年9月	535,000	261,700	22,600	58,900	24,700	53,400	39,700	0	11,300	3,100	5,600	2,900	0	3,600	3,000	6,300	3,400	1,800	1,100	1,900	3,400	0	2,300	0	24,300	
19年9月	528,400	259,100	21,100	53,900	28,900	56,300	38,900	0	11,800	3,300	5,600	2,400	0	3,800	3,200	6,900	0	2,000	1,200	2,200	4,000	0	2,600	0	21,200	
増減数	6,600	2,600	1,500	5,000	△4,200	△2,900	800	0	△500	△200	0	500	0	△200	△200	△600	3,400	△200	△100	△300	△600	0	△300	0	3,100	
前年 同月比	101.2	101.0	107.1	109.3	85.5	94.8	102.1	0.0	95.8	93.9	100.0	120.8	0.0	0.0	93.8	91.3	皆増	90.0	91.7	86.4	85.0	0.0	88.5	皆増	114.6	
20年9月 構成比	100.0	48.9	4.2	11.0	4.6	10.0	7.4	0.0	2.1	0.6	1.0	0.5	0.0	0.7	0.6	1.2	0.6	0.3	0.2	0.4	0.6	0.0	0.4	0.0	4.5	
今年度	3,066,800	1,412,500	149,700	303,600	147,600	318,800	258,700	0	72,400	17,300	28,500	16,000	4,400	0	20,500	23,500	37,300	28,200	9,700	5,700	13,400	23,900	0	17,000	1,300	156,800
前年度	2,933,100	1,358,800	156,700	268,900	164,800	313,300	245,500	14,400	73,000	16,700	29,200	15,400	4,800	0	21,400	27,000	39,100	17,700	10,500	5,500	13,000	23,900	7,200	15,900	0	90,400
増減数	133,700	53,700	△7,000	34,700	△17,200	5,500	13,200	△14,400	△600	17,300	△700	600	△400	0	△900	△3,500	△1,800	10,500	△800	200	400	0	△7,200	1,100	0	66,400
前年度 同期比	104.6	104.0	95.5	112.9	89.6	101.8	105.4	0.0	99.2	103.6	97.6	103.9	91.7	0.0	95.8	87.0	95.4	159.3	92.4	103.6	103.1	100.0	0.0	106.9	0.0	173.5
今年度 構成比	100.0	46.1	4.9	9.9	4.8	10.4	8.4	0.0	2.4	0.6	0.9	0.5	0.1	0.0	0.7	0.8	1.2	0.9	0.3	0.2	0.4	0.8	0.0	0.6	0.0	5.1
今年	4,549,000	2,112,900	209,000	442,900	220,400	483,200	400,900	0	104,500	25,300	48,300	23,800	12,300	0	29,700	33,200	57,200	41,100	14,400	8,600	21,000	36,200	0	25,500	3,700	194,900
前年	4,392,200	2,020,400	229,800	392,800	234,100	479,500	379,200	39,200	108,700	24,700	53,600	23,200	13,500	0	31,300	37,200	59,000	30,300	15,600	8,200	20,200	36,500	14,500	23,600	2,800	114,300
増減数	156,800	92,500	△20,800	50,100	△13,700	3,700	21,700	△39,200	△4,200	25,300	△5,300	600	△1,200	0	△1,600	△4,000	△1,800	10,800	△1,200	400	800	△300	△14,500	1,900	900	80,600
前年 同期比	103.6	104.6	90.9	112.8	94.1	100.8	105.7	0.0	96.1	102.4	90.1	102.6	91.1	0.0	94.9	89.2	96.9	135.6	92.3	104.9	104.0	99.2	0.0	108.1	132.1	170.5
今年 構成比	100.0	46.4	4.6	9.7	4.8	10.6	8.8	0.0	2.3	0.6	1.1	0.5	0.3	0.0	0.7	0.7	1.3	0.9	0.3	0.2	0.5	0.8	0.0	0.6	0.1	4.3

注1 国内客には、沖縄県居住者は含まない。本土経由で来県する外国客を含む。

注2 推計方法は、国内航路については、本土と本県間に航路を有する航空及び船舶各社の航路別旅客輸送実績に同航路における入域観光客の滞在率(サンプリング調査)をデフレクターとして算出した。

また、外国人については福岡入国管理局那覇支局の資料に基づき沖縄県が推計。(法務省の確報等に基づき遡って修正することがある。)

月別入域観光客数の推移(平成15年度～平成19年度)

(単位:人、%)

	実 数												前 年 度 比							
	平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度		16年度／15年度		17年度／16年度		18年度／17年度		19年度／18年度		20年度／19年度	
	月間	累計	月間	累計	月間	累計	月間	累計	月間	累計	月間	累計	月間	累計	月間	累計	月間	累計	月間	累計
4月	418,500	418,500	446,600	446,600	453,400	453,400	475,300	475,300	484,000	484,000	13.7	13.7	6.7	6.7	1.5	1.5	4.8	4.8	1.8	1.8
5月	395,000	813,500	414,400	861,000	417,900	871,300	420,400	895,700	456,900	940,900	13.3	13.5	4.9	5.8	0.8	1.2	0.6	2.8	8.7	5.0
6月	381,200	1,194,700	416,700	1,277,700	404,300	1,275,600	417,200	1,312,900	438,800	1,379,700	5.8	10.9	9.3	6.9	△3.0	△0.2	3.2	2.9	5.2	5.1
7月	445,400	1,640,100	478,700	1,756,400	461,300	1,736,900	477,600	1,790,500	525,400	1,905,100	△1.3	7.3	7.5	7.1	△3.6	△1.1	3.5	3.1	10.0	6.4
8月	523,400	2,163,500	563,600	2,320,000	569,200	2,306,100	614,200	2,404,700	626,700	2,531,800	△1.5	5.0	7.7	7.2	1.0	△0.6	7.9	4.3	2.0	5.3
9月	457,800	2,621,300	491,400	2,811,400	490,400	2,796,500	528,400	2,933,100	535,000	3,066,800	△7.1	2.7	7.3	7.3	△0.2	△0.5	7.7	4.9	1.2	4.6
10月	429,200	3,050,500	479,900	3,291,300	519,900	3,316,400	519,700	3,452,800			△3.7	1.7	11.8	7.9	8.3	0.8	△0.0	4.1		
11月	409,900	3,460,400	447,200	3,738,500	474,500	3,790,900	486,300	3,939,100			△4.3	1.0	9.1	8.0	6.1	1.4	2.5	3.9		
12月	390,800	3,851,200	441,200	4,179,700	455,100	4,246,000	471,000	4,410,100			△2.6	0.6	12.9	8.5	3.2	1.6	3.5	3.9		
1月	392,400	4,243,600	417,300	4,597,000	435,800	4,681,800	434,700	4,844,800			3.5	0.9	6.3	8.3	4.4	1.8	△0.3	3.5		
2月	421,300	4,664,900	435,600	5,032,600	465,600	5,147,400	483,800	5,328,600			△3.4	0.5	3.4	7.9	6.9	2.3	3.9	3.5		
3月	506,700	5,171,600	538,900	5,571,500	557,700	5,705,100	563,700	5,892,300			4.2	0.8	6.4	7.7	3.5	2.4	1.1	3.3		
計	5,171,600	5,171,600	5,571,500	5,571,500	5,705,100	5,705,100	5,892,300	5,892,300	3,066,800	3,066,800	-	0.8	-	7.7	-	2.4	-	3.3	-	-

